

川金ホールディングスグループは、「高品位なテクノロジーで最適なエンジニアリング・ソリューションを提供し、安全で高品質なモノづくり産業の発展と、安心で快適な社会づくりに貢献する」という理念を掲げている。

昨年に続き、「素形材事業」



出展ブース全景のイメージ

## 特殊鑄鉄、ロストワックス、ダイカストなど グループの総合力で課題解決提案

「土木建築機材事業」「産業機械事業」の3事業部から成るグループ各社の総合力で、自動車、船舶、半導体、医療機器、エネルギー、工作機械、航空・宇宙等、幅広い分野における調達や技術面での課題解決を提案する。

ブース内では素形材事業各社を中心に、低膨張・耐腐食・耐熱・非磁性を特長とするニレジスト鑄鉄、耐食性に優れた低ニッケル鑄鉄、耐熱性に優位性がある高シリコン鑄鉄、超耐摩耗・超耐熱を実現する独自の高クロム鑄鉄等、さまざまな特殊鑄鉄による製品を展示する。

また、高品質・低価格・短納期を可能とするロストワックス製法による精密鑄造品、鑄巣が極めて少なく優れた機械的性質を実現する半凝固鑄造法「ナノキャスト」によるアルミダイカスト品、少量多品種の異形形鋼にも対応できる精密熱間圧延によるスライド部材等も複数展示する。

これらの展示物に加え、各社技術者によるセミナーがブース内で開催され、強みである特殊鑄鉄品の特性やさらなる素材開発の取り組み、ロストワックス製法、「ナノキャスト」の活用例等を聞くことができる。

